

## 学会記事

### 日本地質学会2021年度 第1回理事会議事録

日時：2021年6月12日（土）16:30-17:00

【WEB会議形式】

出席者：出席理事41名、出席監事2名

・会長1名：磯崎行雄  
・副会長2名：佐々木和彦・平田大二  
・常務理事1名：中澤 努  
・副常務理事1名：岡田 誠  
・執行理事12名：ウォリス サイモン・大藤茂・緒方信一・狩野彰宏・亀高正男・小宮剛・坂口有人・高嶋礼詩・辻森 樹・星博幸・松田達生・矢部 淳  
・理事会議長 1名 山口飛鳥  
・理事30名（議長・副議長を除く）芦 寿一郎・天野一男・安藤寿男・内野隆之・尾上哲治・亀田 純・川端清司・北村有迅・小松原純子・齋藤 眞・杉田律子・竹下徹・内藤一樹・奈良正和・西 弘嗣・根本直樹・野田 篤・早坂康隆・細矢卓志・保柳康一・松田博貴・三田村宗樹・道林克禎・山口飛鳥

・監事2名：岩部良子・山本正司

・事務局1名：澤木寿子

欠席者：欠席理事8名

・理事8名：上松（渡邊）佐知子・笠間友博・亀尾浩司・清川昌一・後藤和久・納谷友規・藤井正博・矢鳥道子

\*開催にあたり、2021年度理事会議長として山口理事、副議長に納谷理事を選出した。

\*議長は審議開始に際し、本日の書記として小松原理事および尾上理事を指名した。

\*成立要件：理事総数49名の過半数25名、本日の出席者41名で本理事会は成立。

\*議決：出席者の過半数 21名

#### 報告事項

1. 執行理事会報告

1) 2020年度第12、13回執行理事会の議事内容について中澤常務理事から報告があった。主な点は以下の通り。

・地質学会が提案した日本学術会議大型研究計画マスタープラン『地球惑星研究資料のアーカイブ化とキュレーションシステムの構築』の進捗状況について、関連学協会に対し共同提案者または賛同者としての協力を依頼中との説明があった。

・学会各賞の賞金の見直しについて検討中との報告があった。関連学協会の状況も参考にして検討を進めている。

2) 会員動静について緒方理事から説明があり、5月以降の逝去会員2名に対して黙祷を捧げた。

2. 理事・委員会・研究委員会等報告

1) 各賞選考委員会（竹下理事）

委員間の互選により、2021年度の各賞選考委員会の委員長に西 弘嗣理事を選出した。

2) ジェンダー・ダイバーシティ委員会（中澤常務理事）

8/1に会員と理事による座談交流会：多様な視点で地質学会に物申そう！「地質分野の多様性を増やすには：持続可能で闊達な学会を目指して」をオンラインで開催予定。

3. その他

1) 行事委員会（星理事）

・日本地球化学会第68回年会（於 弘前大学orオンライン開催、9月上旬開催予定）にて、9/9または9/10に地質学会共催の特別セッションが開催予定。会期後、セッションの内容は地質学雑誌に特集号として投稿予定。

・2021年名古屋大会について説明があった。発表はe-posterの利用を強く勧める。懇親会はspatial chatまたは類似システムを利用予定。6/21に会員向け説明会をZoomで行う。

・ショートコースについて、第4回（7/18開催）は現在申し込み受付中。第5回、6回は2021年秋に開催予定。

2) 地質学雑誌編集委員会（大藤理事）

最近の編集状況が説明された。また、地質学雑誌完全電子化に関わる具体的な運用方法については予算案も含めて検討中。合わせて規則整備を次回9月理事会に提案予定。

3) Island Arc編集委員会（狩野理事）

最近の編集状況について説明された。最近投稿が減っているので積極的に投稿してほしい。特に特集号の提案を求めている。

#### 審議事項

1. 各種委員会委員の選出・承認

以下の委員会委員の選出について承認された。

1) 地質技術者教育委員会に1名追加：坂口有人（山口大学）

2) 現行地質過程部会廃止に伴い、行事委員会から現行地質過程部会選出の委員を削除

3) 地学教育委員会に3名追加：松永 豪（大阪府立泉北高等学校）・渡来めぐみ（若狭学園中学校・高等学校）・大信田彦磨（愛知県海翔高等学校）

2. その他

特になし。

#### 監事報告

・山本監事より、竹内圭史会員からの寄付金について、用途は本人の意向を尊重し、寄付金の運用状況や結果は適宜理事会に報告してほしいとの意見があり、これに対して、中澤常務理事から、執行理事会に若手育成事業の検討チームを設置し検討を進めているとの報告があった。

・岩部監事より、今年度は執行理事会にも可能な限り出席して学会の活動状況を注視していきたいとのコメントがあった。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び出席監事・理事は次に記名・捺印する。

2021年6月30日

理事：議長 山口飛鳥

理事：副議長 納谷友規

代表理事：会長 磯崎行雄

理事：副会長 佐々木和彦

理事：副会長 平田大二

監事：岩部良子

監事：山本正司

理事：出席理事名（省略）

### 日本地質学会2021年度 第2回（臨時）理事会議事録

日時：2021年7月18日（日）17:00-17:30

【WEB会議形式】

出席者：出席理事32名、出席監事1名

・会長1名：磯崎行雄

・副会長2名：佐々木和彦・平田大二

・常務理事1名：中澤 努

・副常務理事1名：岡田 誠

・執行理事11名：ウォリス サイモン・緒方信一・亀高正男・狩野彰宏・小宮 剛・坂口有人・高嶋礼詩・辻森 樹・松田達生・星 博幸・矢部 淳

・理事会議長2名：納谷友規・山口飛鳥

・理事18名（議長・副議長を除く）：天野一男・安藤寿男・内野隆之・北村有迅・後藤和久・小松原純子・齋藤 眞・杉田律子・内藤一樹・奈良正和・根本直樹・藤井正博・保柳康一・矢鳥道子

・監事1名：岩部良子

・事務局1名：澤木寿子

欠席者：欠席理事17名

・執行理事1名：大藤 茂

・理事16名：上松（渡邊）佐知子・芦 寿一郎・尾上哲治・笠間友博・亀尾浩司・亀田純・川端清司・清川昌一・竹下 徹・西弘嗣・野田 篤・早坂康隆・細矢卓志・松田博貴・三田村宗樹・道林克禎

・監事1名：山本正司

\*議長は審議開始に際し、本日の書記として内野理事および内藤理事を指名した。

\*成立要件：理事総数49名の過半数25名、本日の出席者32名で本理事会は成立。

\*議決：出席者の過半数 17名

\*会議開催にあたり、磯崎会長より臨時理事会招集の経緯が説明された。またコロナの感染状況がさらに厳しくなっていることを受け、学会活動も含めより一層の用心が呼び掛けられた。

#### 審議事項

1. 選挙管理委員会の設置について（中澤常務理事）

2022年度代議員・役員選挙の選挙管理委員会委員として、執行理事会より尾崎正紀会員・堤之恭会員・飛田健二会員・永治方敬会員・藤崎 渉会員の5名が推薦され、全会一致で

承認された。

## 報告事項

### 1. 行事委員会（星理事）

・名古屋大会について、発表申し込みが約350件、3日の会期で開催予定と報告された。大会関連の追加企画として、地質学露頭紹介のイベント、若手向けにアカデミックな情報交換を行う会、ベテラン・シニア懇親会が企画されている。詳細は後日メルマガで告知。

・ショートコースについて、第4回（7/18（日））は約120名の参加申し込みがあった。第5回は10/3（日）に開催予定、第6回は11月以降を予定。

### 2. 地質学雑誌編集委員会（小宮理事）

・地質学雑誌の編集状況について報告された。投稿数は減少気味。

・地質学雑誌の完全電子化に伴う要検討事項について説明された。年間を通じて1号とし、論文はフリーアクセスとなる。「口絵」に代わり、「フォト」のカテゴリを新たに設ける。オープンファイルはJ-Stage Dataとして公開し、別個のDOIが付与される。著者の作業負担はこれまでとほぼ変わらない。電子化に伴い、投稿編集出版規則についても一部修正する。要検討事項については、編集委員会内でまだ議論中であり、理事からもご意見があればお知らせ頂きたい。

### 3. Island Arc編集委員会（狩野理事）

・掲載論文数は例年に比べ若干増加傾向にある。インパクトファクターは1.558で、昨年に比べ微減。今後、特集号の企画を期待している。

### 4. ジオパーク支援委員会（天野理事）

・日本ジオパーク学術支援連合(JGASU)が7/2に設立された。代表は天野理事で、連合加盟会からの各担当者らで委員を構成する。

※監事コメント（岩部監事）

地質学雑誌の電子化が、会員により多くのメリットをもたらすことを期待している。

2021年7月30日

理事：議長 山口飛鳥  
理事：副議長 納谷友規  
代表理事：会長 磯崎行雄  
理事：副会長 佐々木和彦  
理事：副会長 平田大二  
監事：岩部良子  
理事：出席理事名（省略）

## 日本地質学会2021年度 第3回理事会議事録

日時：2021年9月11日（土）13:00-15:50

## 【WEB会議形式】

出席者：出席理事41名、出席監事2名

・会長1名：磯崎行雄  
・副会長2名：佐々木和彦・平田大二  
・常務理事1名：中澤 努  
・副常務理事1名：岡田 誠  
・執理事11名：大藤 茂・緒方信一・狩野彰宏・亀高正男・小宮 剛・坂口有人・高嶋礼詩・辻森 樹・星 博幸・松田達生・矢部 淳  
・理事会議長1名：山口飛鳥  
・理事会副議長1名：納谷友規  
・理事23名（議長・副議長を除く）：上松（渡邊）佐知子・芦 寿一郎・天野一男・内野隆之・尾上哲治・亀尾浩司・亀田純・川端清司・北村有迅・清川昌一・後藤和久・小松原純子・齋藤 真・杉田律子・竹下 徹・内藤一樹・西 弘嗣・根本直樹・野田 篤・早坂康隆・藤井正博・細矢卓志・松田博貴  
・監事2名：岩部良子・山本正司  
・事務局1名：澤木寿子

欠席者：欠席理事8名、欠席監事0名

・執理事 ウォリス サイモン  
・理事 安藤寿男・笠間友博・奈良正和・保柳康一・三田村宗樹・道林克禎・矢島道子  
\* 成立要件：理事総数49名の過半数25名 本日の出席者41名で本理事会は成立。  
\* 議決：出席者の過半数 21名  
\* 開催にあたって、上松理事および野田理事を書記に指名した。  
\* 磯崎会長挨拶  
\* 前回議事録確認

## 報告事項

### 1. 執理事会報告

・2021年度第1回、第2回執理事会の議事内容について中澤常務理事から説明があった。主な点は以下の通り。  
・新型コロナウイルス感染拡大防止に関する学会の対応を6月21日付で学会HPに掲載した（以降、緊急事態宣言延長等に伴い随時更新済み）。  
・ジオルジュの編集状況について、取材・編集作業に新型コロナウイルスの影響が出ているため、次号と次々号の作業を並行して進めている。  
・地質の日イベントは6月27日に街中ジオ散歩の実行委員会会合をオンラインで実施した。今年度の実施は見送り、来年度5月の開催に向けて準備を進めている。  
・ジェンダー・ダイバーシティ委員会では、8月1日に座談交流会を開催し、約40名の参加があり、活発な意見交換がなされた。また地質学会名古屋大会においてダイバーシティ認定ロゴの付与を試行的に実施した結果、7つのセッションから申し出があり付与を行った。  
・竹内圭史会員からの寄付に対して学会として謝意を表すため感謝状を進呈する。また今後も10万円以上の寄付を受け取った

場合には感謝状を贈呈することを申し合わせた。

・学会関連のオンライン行事が増加していることを踏まえ、個人情報を取り扱う場合には必ず「日本地質学会プライバシーポリシーに従う」と明示することを再確認した。  
・今後の学術大会開催地の選定について、これまでの支部単位でのローテーションを超えて、支部や地域の希望を積極的に募ることとする。  
・伊藤谷生名誉会員より寄付のお申し出を頂き、謹んで篤志をお受けした。  
1) 総務委員会  
・会員動静について緒方理事から説明があり、6月以降の逝去者5名に対して黙祷を捧げた。  
・会計について緒方理事から説明があり、2021年1月から8月末までにご寄付頂いた方を紹介し、謝意を表した。  
・会員管理システムのクラウド化進捗状況について亀高理事から説明があり、今後の予定が報告された。会員管理システムをクラウド化することでテレワークに対応すると共に、会員システムの一元化を図り事務局員の負担を軽減するため、12月から本格稼働予定である。  
・J-stageのPDF保護解除について亀高理事から説明があり、既にアップロード済の1,309論文の保護解除と再アップロードに係る費用（約72万円）が報告された。事業準備引当金から支出する予定。  
2) 広報委員会（坂口理事）  
地質学雑誌の電子化に伴い、2022年1月からはニュース誌のみの郵送となるため、ニュース誌の内容を充実させることを検討中。「新」ニュース誌の内容改定案について、中間的な報告があった。ニュース誌の電子化・アーカイブ化を要望する意見が出され、継続して検討する旨回答があった。  
3) 行事委員会（星理事）  
・名古屋オンライン大会の実施報告として、顕彰・表彰式・受賞記念講演のYouTube配信を行っていること、「学生と駆け出し地質屋集合!」「Webを活用する業界サポートサービス」「ジュニアセッション」「地質学露頭紹介」「懇親会」「ベテラン・シニア懇親会」の各企画を実施したこと、また来年開催地は関東支部・早稲田LOCである旨説明があった。本大会が大きな問題なく円滑かつ盛況に開催できたことに対し、関係者および事務局に謝意が表された。  
・第129年学術大会（早稲田大会）の開催概要について小松原理事から説明があった。LOC、日程、大会名、大会テーマ・キャッチフレーズ、共催・後援、会場、市民講演会、巡検、普及イベントについて説明された。これに対し、大会テーマ・キャッチフレーズについて幾つかの意見が出され、継続して検討する旨回答があった。  
4) 地質学雑誌編集委員会（大藤理事）

最近の編集状況・出版状況について報告があり、原稿数が少ないため積極的に投稿してほしい旨が説明された。

#### 5) Island Arc編集委員会 (狩野理事)

最近の編集状況・出版状況、2021年IFの計算対象となる引用数データについて報告があり、特集号の企画を募集している旨が説明された。

#### 6) 地質技術者教育委員会 (佐々木理事)

地質学会が構成学会となっているJABEE地球・資源分野の運営体制について、幹事学会である資源・素材学会から変更案が提出された。変更案が提出された背景は、地質学会を含む4つの学会からなる運営委員会の位置付けや独立性が不明確などの問題があったため。今回の変更案では、各学会から委員を推薦してJABEE地球・資源分野委員会を構成し、それがJABEEとの連絡窓口になるとともに、毎年の運営状況を構成学会に報告するとしている。本変更案に対する回答内容は12月の理事会で改めて報告する。

#### 7) 学会運営検討タスクフォース中間報告 (佐々木理事)

会員数の減少を防ぎ、学会活動を活性化するための施策を執行理事会のもとにタスクフォースを設置して様々な検討を行っている。会費および大会参加費の変更に関する議論の中間報告について説明があった。主に若手とシニア層を対象とした会費・大会参加費の見直しを行うこと、これに伴い会員種別の変更について検討していること、来年度5月の総会での決議を目指すことが報告された。これに対し、会費の支払い方法の拡充（コンビニ払いなど）および年会費のバック割引等について意見が出され、引き続き検討する旨回答があった。

#### 2. 理事・委員会・研究委員会等報告

##### 1) ジオパーク支援委員会 (天野理事)

日本ジオパーク学術支援連合会 (JGASU) 設立後の状況について、JGASUのウェブサイトが9月1日にオープンしたこと、8月6日に第2回日本地質学会ジオパーク支援委員会を開催し、今後の活動について討論したことが報告された。今後、連合大会のジオパークセッションをJGASUが主催する方向で検討を進める。またウェブサイトの充実、地質学雑誌における特集号の提案、露頭紹介企画の実施を目指す。

##### 2) 地学オリンピック支援委員会 (高嶋理事)

第14回日本地学オリンピックの参加申込開始および今年度の国際地学オリンピックでの日本チームの成績について報告があった。

##### 3) 選挙管理委員会 (委員長 飛田理事 代理 中澤理事)

2022年度代議員および役員選挙について詳細が報告され、日程、立候補の仕方、届け出について説明があった。これに対し、代議員の人数について意見交換があった。

#### 3. その他

磯崎会長より、万国地質学会 (IGC) 2024 Busanについて説明があった。状況を韓国地

質学会およびIGCに確認し、協力体制について議論を始めるところである。

#### 審議事項

##### 1. 各種委員会メンバーの追加補充

以下の委員会委員の追加選出について承認された。

・地学オリンピック委員会に1名追加：富永絃平氏（筑波山地域ジオパーク推進協議会）

・地質学雑誌編集委員会に1名追加：佐藤智之氏（産総研）

##### 2. 地質学雑誌電子化に関わる規則改正と検討事項 (大藤理事)

地質学雑誌電子版投稿編集出版規則の制定に関し、出版印刷費用等に関する細則3を除く部分について承認された。

##### 3. 各賞の賞金廃止について (中澤理事)

これまで日本地質学会賞、国際賞、小澤儀明賞、欄山雅則賞、研究奨励賞に副賞として設けていた賞金について、学会の賞は優秀な業績を修めた者へ栄誉を授けることが目的であること、関連他学会の状況および本学会の財政状況に鑑み、賞金の授与を廃止することが承認された。

##### 4. 野外地質学に関する若手育成事業について (中澤理事)

寄付金を原資とする「野外地質学に関する若手育成事業」の事業案について、1) フィールドワーク賞の設置；2) 主に院生を対象としたフィールド調査助成金制度；3) 学生・院生会員を対象とした学会巡検参加費の補助；4) 地質調査研修の説明があった。これに対し、大学の内情を調査すること、学部生を対象とした事業の可能性について意見が出された。これらを踏まえつつ、上記の方向で実施に向けた議論を進めていくことが承認された。

#### 監事報告

山本幹事より以下のコメントがあった。

- ・名古屋大会が全行程無事に終了したことを受け、関係者の皆さんに謝意を表す。
- ・ジオパークや地学オリンピックは地質学を身近なものにする効果があるため中高生や一般の人に向けてより広く広報活動を行った方がよい。
- ・大会参加費の変更に関して、財務に関する重要な案件なので、12月の理事会での検討を待ちたい。

以上

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び出席監事・理事は次に記名・捺印する。

2021年10月5日

理事：議長 山口飛鳥

理事：副議長 納谷友規

代表理事：会長 磯崎行雄

理事：副会長 佐々木和彦

理事：副会長 平田大二

監事：岩部良子

監事：山本正司

理事：出席理事名 (省略)